

美容外科医師によるご遺体の解剖に関する SNS での不適切な投稿の報道について

先般ある美容外科医が海外での解剖実習の写真を個人の SNS 上にアップし、その中に不適切な画像があったとの報道がなされております。

当該写真は既に削除され本人からは謝罪のコメントが公開されておりますが、この件に関して公益社団法人 日本美容医療協会として意見を申し述べます。

当該医師は当協会の会員ではなく、また過去においても入会の事実はありません。しかしながら同じ美容医療に携わる者として今回の件は非常に憂慮しております。一部の不適切な美容外科医により美容医療全体の信頼が毀損してしまったことは誠に遺憾であります。

当協会は日本で唯一の美容医療を専門領域とする公益社団法人として安心・安全な美容医療を皆様に提供する責務があり、非会員の起こした事案とはいえ、社会に与えた影響が甚大なものであることに鑑み、これを機に美容医療に携わる全ての関係者が命の尊厳に対して敬意をもってあたることに思いを致すべきと考えます。

安心・安全な医療は日々の鍛錬や知識の習得だけで得られるものではなく、特に健康な方を対象とする美容医療においては医師個人の倫理観が重要であることは言うまでもありません。

当協会としては国民の皆さんの美容医療に対する信頼を回復し、これからも益々安心・安全な美容医療が提供できるよう会員医師の教育、啓発活動に努めて参る所存です。

2024 年 12 月 26 日

一般社団法人 日本美容医療協会

理事長 鈴木 芳郎